



中小企業の生き残り作戦!



# 2014年 経営戦略・計画立案(1)



株式会社 IMEコンサルティング  
代表取締役 立居場誠治



## 定期経営セミナー開催要領

- ・場所  
大田区産業プラザ(PiO) 蒲田  
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20  
TEL:03-3733-6600
- ・日時  
2月28日(金) F会議室  
3月28日(金) F会議室  
4月25日(金) F会議室  
5月23日(金) G会議室

【生産ゼミOB会開催!】  
日程:5/17(土)午後から  
場所:大学校 東京校  
内容:研修・懇親会(ラボ見学)

18:30から1.5~2時間程度

- ・テーマ  
・企業経営関連のテーマを時期と希望により選定する

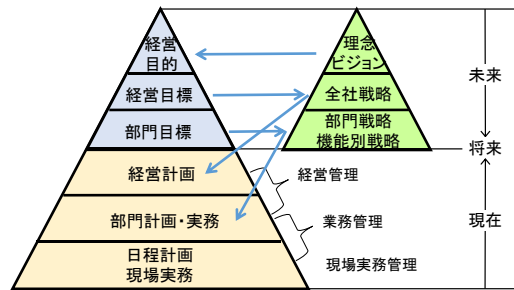
## 生産ゼミ OB会 開催!

- ・5/17(土)午後から  
...中間発表会のあと
- ・渋谷 3Dプリンタ展示室 見学会
- ・大学校教室 2時間研修
- ・バーベキュー...× 養老の滝?
- ・大学校宿泊可 連絡の方法?  
ケイズデザインラボ



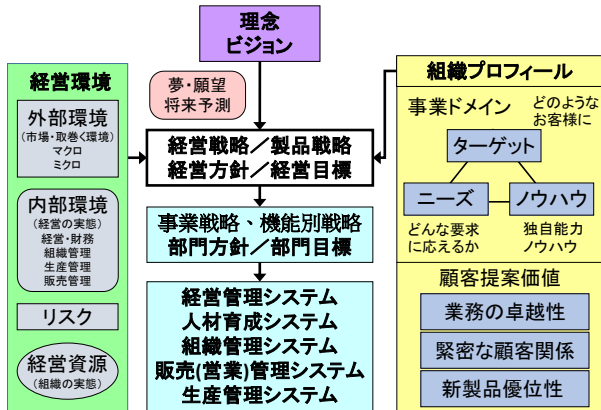
<http://www.ksdl.co.jp/tour/>  
TEL:044-280-8588

## 理念、ビジョンと戦略から、 現在の計画を作り、将来を創造する



・戦略とは、現在を未来につなげる設計図

## 戦略、方針と管理システム



## 成長戦略...企業の成長

- ・企業の成長
  - 売上高の増加
  - 自己資本の増加
  - 総資産の増加
    - ・財務資産の増加
    - ・知的資産の増加
  - 従業員の増加
  - 顧客の増加
  - 技術・能力の進化

短期・中長期にわたる  
利益or利益率の増加  
前提条件

© s.tateiba 2013 Tokyo JP.

## 戦略の選定

「基本(全社)戦略」→「事業・製品(商品)戦略」→「機能別戦略」

- ・経営ビジョン、全社目標
  - ・会社(企業グループ)として、何を指して経営を行うのか、あるべき姿を示す
  - ・会社(企業グループ)として、達成すべき目標を示す
- ・事業目標
  - ・全社目標と基本戦略を実現するために展開された事業部目標
  - ・会社が単一事業(製品)で構成される場合は、無し
- ・機能別目標
  - ・販売目標、利益目標、人事目標、技術目標
- ・基本(全社)戦略
  - 会社(企業グループ)のビジョン実現、目標達成のためにどのような経営を行うのか、全体のやり方、考え方を示す
  - 現分野の拡大成長を図るのか、事業範囲を広げるのか集中するのかなど
- ・事業・製品(商品)戦略
  - 基本(全社)戦略を実現するための事業・製品における方向付け
  - 会社が一つの事業で構成される場合には基本(全社)戦略との区別はなくなる
  - 事業部経営戦略、製品(商品)戦略
- ・機能別戦略
  - マーケティング戦略、財務戦略、人事戦略、営業戦略、技術戦略、

## 全社、事業・顧客別組織、機能別組織

- |   |   |
|---|---|
| <p>基本戦略(全社戦略)<br/>(拡大・維持・縮小)<br/>(年度、当面、中長期)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 成長戦略</li> </ul>   | <p>機能別戦略<br/>(部門横断または事業内機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 販売系                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業戦略</li> <li>・マーケティング戦略</li> <li>・価格戦略</li> <li>・広告戦略</li> </ul> </li> <li>- 製造系                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術戦略</li> <li>・生産戦略</li> <li>・技術技能戦略</li> </ul> </li> <li>- 人事系                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材戦略</li> <li>・人事戦略</li> </ul> </li> <li>- 財務系                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務戦略</li> </ul> </li> </ul> |
| <p>事業戦略(縦の分業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 事業部戦略</li> <li>- 製品(商品)戦略</li> <li>- ブルーオーシャン戦略</li> <li>- ランチェスター戦略</li> <li>- 競争戦略                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー</li> <li>・チャレンジャー</li> <li>・ニッチャー</li> <li>・フォロアー</li> </ul> </li> </ul> |   |

## 生産ゼミのテーマ例

東-26	川崎事業所の革新		
東-26	製品別製造原価の改善		
東-26	生産性向上による適正利潤の確保		
東-26	作業管理と設備管理システムの構築による生産性向上		
東-26	計画の実行管理体制充実によるQCの向上		
東-27	技能伝承と生産管理体制の整備	西-26	原価管理体制の構築
東-27	顧客要求納期に対応できる生産体制の確立	西-26	従業員のスキルアップ
東-27	組織管理による製造効率 10%UP	西-26	歩留りなどを中心とした材料費の低減
東-27	技術向上と企業改革	西-26	組織管理システムの構築
東-27	工程管理の仕組みの見直し		
東-27	経営参画意識の向上と業務品質の向上で収益向上を図る		
東-27	製造および品質の管理体制の整備		
東-28	計画実行管理体制掘下げ及び原価ロスの現状把握について	西-27	高付加価値製品の開発・コストダウン
東-28	社員個々の能力アップさせるための人財作りを強化する	西-27	生産変更に対応した生産体制の再構築
東-28	一日工程の確立によるリードタイムの短縮	西-27	工場内の体質改善
東-28	管理体制強化による素子品質向上	西-27	低コストの標準機開発
東-28	製造コストの低減		
東-28	～持続的な企業経営にむけて～ 環境経営と組織管理		
東-28	家電配送における改善事項 標準時間設定		
東-29	リスクマネジメントシステム構築	西-28	設計業務の生産性向上
東-29	「産廃部門の独り立ちに向けて」従属型から自立型へ	西-28	ブルーオーシャンを創成する新製品開発の仕組み作り
東-29	管理・改善による製造原価の見直し	西-28	商品開発・管理システムの構築(導入編)
東-29	～日本一のサービスを行うために～ 品質管理の最適化	西-28	気づき力、応用力のある社員の育成
東-29	業務の現状把握と標準化	西-28	プラスチック加工技術と対応力でお客様企業を支える
東-30	組織管理の最適化	西-29	アコオ流高付加価値製品の開発
東-30	原価低減に向けた組織管理体制の構築	西-29	高い顧客満足で選ばれる我が社の構築
東-30	次期基幹システムへのアプローチ	西-29	目指せ！日本一のプロ技術集団
東-30	品質コストマネジメントの構築による経営改善		
東-30	原価管理体制の構築		
東-30	機械加工工程の生産効率の向上		
東-31	受注変動に対応できる生産体制の確立	西-30	企業リスクへの対応
東-31	収益性の改善に向けた生産体制の構築	西-30	新製品開発体制の強化
東-31	短納期対応に向けた社内環境の仕組みづくり	西-30	環境変化に対応する工場進化論
東-31	ナレッジマネジメントシステムの構築	西-30	組織の基盤づくり
東-31	メンテナンス作業管理体制の構築	西-30	技術伝承と小回りの利く組織創り
東-31	生産管理ネットワークの構築	西-30	生産性を向上するために今できる事
東-31	震災を乗り越え、夢のある未来を目指す	西-30	技術力のある社員育成
東-32	受注の変動に耐え得る生産体制の構築	西-30	収益性の高い企業を目指して
東-32	製造現場の生産性向上	西-31	TPM(全員参加の経営体質改善)活動の立て直し
東-32	納期遵守	西-31	受注変動に対応するための生産体制の確立
東-32	フレキシブル生産体制の構築	西-31	リードタイムの短縮 5年後に売上 100 億円達成
東-32	日本本社と同一品質、同一工数を目指して	西-31	地産地消を通しての地域貢献
東-32	生産性を向上させる製造業務管理のシステム	西-31	NCコア、NPコアの生産高を5年で2倍にする
東-32	情報セキュリティシステムの構築		
東-33	グローバルニッチ市場の創造	西-32	基礎を固めなおす
東-33	高収益製品の取り組みによる企業力向上	西-32	生産工程の標準化 清掃意識の向上 自社HPの作成
東-33	生産革新戦略	西-32	市場戦略にあった職場環境&組織づくり
東-33	意図して儲ける生産体制の構築	西-32	フレキシブル生産体制による生産効率の向上
東-33	多品種・小ロットの生産工程見直しによる生産性向上	西-32	もったいないエンジニアリングで資源生産性UP